

# 直売向け野菜品種比較試験について

平成21年度に行った試験調査について、札幌市農業支援センターでは、直売生産者に向け、ミニカボチャ及び小玉スイカの品種比較試験を行いましたので、下記に試験結果をお知らせいたします。

## ■ミニカボチャの品種比較栽培試験について

農業支援センター内の露地圃場にて、種苗会社5社で開発されたミニカボチャ7品種を対象に品種比較栽培を行いました。

### 1 供試品種 各10株

①栗坊（サカタのタネ）、②坊ちゃん（みかど協和）、③白い坊ちゃん（みかど協和）、④赤い坊ちゃん（みかど協和）、⑤くり姫（中原採種場）、⑥味てんぐ（神田育種農場）、⑦鈴成錦2号（ナント種苗）

表1 カボチャ収量表

	平均重量 (g)	反 収 (t/10a)
栗 坊	643.7	2.6
坊ちゃん	630.5	1.5
白い坊ちゃん	411.7	1.5
赤い坊ちゃん	305.0	1.6
くり姫	970.5	2.4
味てんぐ	1,547.3	2.4
鈴成錦2号	1,144.1	1.5

表2 食味試験結果（24名参加）

品 種	食味試験結果 (5段階)	糖 度 % (収穫後10日)
	食 味	糖 度 (BRIX)
栗 坊	3.0	6.7
坊ちゃん	3.6	11.0
白い坊ちゃん	3.0	8.4
赤い坊ちゃん	2.8	9.5
くり姫	2.7	7.5
味てんぐ	3.6	10.2
鈴成錦2号	2.4	7.6



図1 坊ちゃんの半割写真

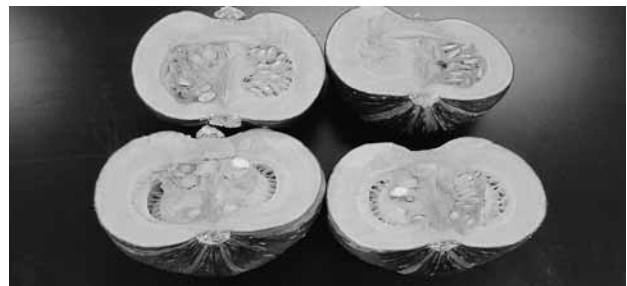


図2 味てんぐの半割写真

## 2 結果の概要

上に掲げた7品種の中で収量については、「栗坊」、「くり姫」、「味てんぐ」の3品種が多く（表1）、糖度については「坊ちゃん」、「味てんぐ」が高く、食味試験においても好結果でした（表2）。

「坊ちゃん」や「味てんぐ」は、食味もよく、大きさも手ごろであることから、核家族化が進んでいる現状では、直売等での需要も十分あると考えられます。

## ■小玉スイカの品種比較栽培について

農業支援センター内のビニールハウスにて、種苗会社6社で開発された6品種を対象に品種比較栽培を行いました。

### 1 供試品種 各6株

①姫甘泉（丸種農場）②マダーボール（みかど協和）③紅こだま（ナント種苗）④ひとりじめHM（萩原農場）⑤姫しずか（渡辺採種場）⑥あい姫PRO（神田育種農場）